

## さいたま市との「包括連携協定」締結に関するお知らせ ～更なる連携強化により地域活性化を推進～

バス・ホテルなどの事業を展開する国際興業株式会社(本社:東京都中央区 社長:黒滝 寛)とさいたま市(市長:清水 勇人)は、2025年2月6日に「さいたま市と国際興業株式会社との連携に関する包括協定」(以下:本協定)を締結しましたので、お知らせいたします。



(左)当社社長 黒滝 寛 (右)さいたま市 清水 勇人市長

本協定は、企業等と市がそれぞれの資源や特色を生かしながら、多岐にわたる分野において市民サービスの向上と地域の活性化を図ることを目的として締結されました。

当社は、地域に密着したバス事業者として、安全かつ快適な公共交通サービスの維持・発展に努めるとともに、さいたま市との更なる連携強化を通じて、市民の皆様の生活向上と地域活性化の実現に貢献してまいります。

### 1. 本協定の概要

#### <協定書>

「さいたま市と国際興業株式会社との連携に関する包括協定書」

#### <目的>

さいたま市と国際興業株式会社の緊密な相互の連携と協働により、市民サービスの向上を図り、地域の活性化等を推進することを目的とする。

ニュースリリース発信日 2025年2月28日(金)

国際興業(株) 総務部広報課

## <連携事項>

- (1) 環境保全に関すること。
- (2) まちづくりに関すること。
- (3) シティセールス、観光振興に関すること。
- (4) スポーツ、文化、芸術の振興に関すること。
- (5) 地域・暮らしの安心・安全、災害対策に関すること。
- (6) 健康増進に関すること。
- (7) 高齢者支援、障害者支援に関すること。
- (8) 子育て支援、子ども・青少年育成に関すること。
- (9) 産業・経済の振興、地域雇用の創出に関すること。
- (10) 農業の振興、地産地消の促進に関すること。
- (11) その他市民サービスの向上と地域の活性化に関すること。

## 2. 主な連携内容

### ○環境保全に関すること

- ・ゼロカーボンシティ実現に向けた地域循環共生圏の構築

「さいたま市ゼロカーボンシティ共創推進プラットフォーム」への参画

EVバスの導入や市内営業所への太陽光パネルの設置、蓄電池システムの導入等による地域の脱炭素化に資する取組の実施

温室効果ガス削減を目的とした環境負荷低減計画の策定と自主的な環境保全活動の実施

### ○まちづくりに関すること

- ・身近な公共交通の充実

地域の公共交通ネットワーク構築への協力、路線バスの補完交通であるコミュニティバスの運行や、AIデマンド交通実証実験の実施

- ・市出前講座への実施協力

市が実施する座学とあわせて、実際のバスを使用した乗車体験学習を実施

### ○スポーツ振興、観光振興に関すること

- ・国際自転車競技大会やさいたまマラソンなど、大規模イベントの開催に向けた機運醸成
- ・さいたま市花火大会など、シャトルバスの運行協力